

# 「データ科学スキルアップのためのグローバル派遣プログラム」

## 学生海外派遣支援 募集案内

日本学生支援機構(JASSO)の令和元年度海外留学支援制度(短期派遣)プログラムとして、「データ科学スキルアップのためのグローバル派遣プログラム」が採択されました。本プログラムでは、本学もしくは本研究科と学術協定を結んでいる海外研究機関に短期間留学して、「データ科学およびその基盤となる数理科学の分野に関する研究」をする学生に奨学金等を支給して支援します。支援を希望する場合は、期限までに必要書類を提出して下さい。

**選考は申請書を考慮のうえ決定・実施します。**

### 1. 派遣先、募集人員および奨学金

以下の派遣先を基本としますが、他の海外研究機関への派遣を希望する場合は情報科学研究科教務係へお問い合わせください。(本学もしくは本研究科と学術交流協定を結んでいない機関の場合は、受入れ研究室での受入れ合意文書等があれば派遣可能です。) 奨学金は、月額です。プログラム実施期間を31日毎に区切り、それぞれ1か月分の奨学金を支給することになります。

情報科学研究科学生の渡航には、渡航費の補助が行われます。(アジア地域:8万円, ヨーロッパ・北米地域:20万円)

派遣先		募集人数	派遣期間	奨学金 (月額)
大学名	国			
ケースウェスタンリザーブ大学	アメリカ合衆国	1名	62日以内	8万円
カールスルーエ工科大学	ドイツ	2名	62日以内	8万円
ゲッティンゲン大学	ドイツ	2名	62日以内	8万円
チュラロンコーン大学	タイ	1名	62日以内	7万円
バンドン工科大学	インドネシア	1名	62日以内	6万円
国立清華大学	台湾	1名	62日以内	6万円

### 2. 派遣期間

(1) 令和元年7月～令和2年2月までに派遣を開始するものとします。

※ただし、令和元年7月中に派遣を開始する場合は、5月15日(水)までに応募書類が提出された場合に限り許可されます。

(2) 滞在期間は、62日以内を原則とします。

### 3. 応募について

#### (1) 応募の前に行っていただくこと

**ア. 応募資格の確認：** 応募資格者は、以下条件を満たす情報科学研究科，工学研究科，医工学研究科の大学院学生(前期、後期)とする。

- 日本国籍を有するもの又は日本への永住が許可されているもの
- 平成 30 年度の成績評価係数が 2.30 以上であること
- 語学水準を満たすこと：渡航先で必要な言語が英語である場合，TOEIC®Test の場合は 400 点以上，TOEFL®Test の場合は PBT (Paper-Based-Test) 435 点以上，CBT (Computer-Based-Test) 123 点以上，iBT (internet-Based-Test) 41 点以上，IELTS の場合は 5.0 (Academic Module) 以上)，もしくは大学・大学院における前年度の語学成績の成績評価係数 2.3 以上を目安とする
- 家計基準を満たすもの：本人および配偶者の平成 30 年の収入が 536 万円以下（前期課程学生）または 718 万円以下（後期課程学生）であること
- 本プログラムでの成果を、帰国後に各研究科において単位認定することができること。どの科目を単位認定にするかは、所属の教務係へ問い合わせてください。

【成績評価係数の算出方法】 学業成績証明書に基づき、次のように算出して下さい。

※「合」等の成績・評価が出ないものについては、成績評価点数に含める必要はありません。

- 1) 成績評価 (AA・A, B, C) をそれぞれ成績評価ポイント (3, 2, 1) に換算して下さい。
- 2) 成績証明書における成績評価ごとの単位数に、成績評価ポイントを乗じて下さい。
- 3) 成績評価ポイント×単位数の合計を総単位数で割って下さい（小数点第 3 位を四捨五入）。

【成績評価係数算出例】

成績評価	成績評価ポイント	単位数 (成績評価ごとの合計)	成績評価ポイント×単位数
AA, A	3	70	210
B	2	10	20
C	1	4	4
		84	234

$$\text{成績評価係数} = 234 / 84 = 2.785\cdots \rightarrow 2.79$$

#### イ. 派遣先大学における指導教員へのコンタクト

派遣先大学における指導教員へ連絡し、受入についての承諾を得てください。その際に、承諾書又は受入を承諾したメール等の記録は残してください。

#### (2) 応募方法について

応募を希望する方は、以下の書類を期限までに提出してください。

提出書類	「本プログラム申請書」 および 「平成 30 年度の成績証明書」
応募期限	<p>第 1 次募集期間： <b>令和元年 5 月 31 日 (金) まで</b>  <u>※ただし、7 月から派遣を開始する場合は 5 月 15 日 (水) まで</u></p> <p>↓ (定員に満たない場合)            第 2 次募集期間： <b>令和元年 9 月 30 日 (月) まで</b>  <u>※ただし、派遣開始の 2 ヶ月前の 15 日までに申請するものに限る</u>            (例) 9 月 1 日から派遣開始する場合は、7 月 15 日までに申請すること。            ※定員に達し次第、応募は締め切ります。</p>

※JASSOへの奨学金申請が、派遣開始の前々月 20 日までとなっているので締切は厳守ください。

### (3) その他

- 年度留学生交流支援制度(短期派遣)プログラムの支給要件を満たすことを採択条件とします。  
[https://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study\\_a/short\\_term\\_h/index.html#boshuyoukou](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study_a/short_term_h/index.html#boshuyoukou)
  - 1人の学生による本プログラムの複数回利用を希望する場合は、教務係へお問い合わせください。
  - 派遣することが決定した場合は、留学中の万一の事故・病気・ケガ等に対応するために、必ず、学生教育研究災害傷害保険付帯海外留学保険(学研災付帯海学)または「治療・救援費用」が3,000万円以上かつ出発日から帰国日までを保険期間に含める海外留学保険に加入してください。なお、保険料は留学生本人の自己負担とします。
  - 派遣期間中は、奨学金受給のために派遣先大学の指導教員等の署名が記載された「在籍証明」を記載していただいたうえで、教務係宛に毎月報告する必要があります。
  - 帰国後は、JASSOおよび本研究科が指定する「留学報告」等の書類を期限までに提出していただきます。
  - 指定された期間での修学、帰国後の報告書の提出、帰国後の留学の成果に係る単位認定(※)をされた者に対して、本プログラムの「修了証」を発行します。
- (※)博士前期課程の場合は「海外インターンシップ研修」の科目名で、博士後期課程の場合は「国際インターンシップ研修」の科目名で、それぞれ本研究科の修了要件単位として認定されます。

(問い合わせ先)

情報科学研究科 教務係

TEL 022-795-5814

FAX 022-795-5815

Mail: is-kyom@grp.tohoku.ac.jp